

記者提供資料
2024年（令和6年）3月25日
都市局都市整備室都市総務課 西田 （直通）078-918-5035（内線）2723

バスお試し無料乗車券の配付時期を一部変更します

～4か月児健康診査から「3歳6か月児健康診査」へ～

（神戸学院大学、神姫バス(株)・山陽バス(株)と連携したバス利用促進策）

本年度、神戸学院大学、神姫バス(株)・山陽バス(株)と連携したバス利用促進の取り組みとして、神戸学院大学の4つのゼミの学生の皆様が、フィールドワークやインタビュー等を重ねて立案した企画の提案を受けました。

このうち、経済学部 教授 関谷次博ゼミナールの学生が提案した、「あかし「バスに乗ろう！」プロジェクト」（明石市・神姫バス・山陽バスとの連携事業）にて実施中の子育て世帯向けバスお試し無料乗車券の配付時期の変更について、より利用がしやすく、その後の継続した利用のきっかけになり得ることから、みだしのとおり採用します。

1 変更時期

令和6年4月配付分から

2 変更内容

バスお試し無料乗車券の配布時期を、

4か月児健康診査から、3歳6か月児健康診査に変更する

（参考：令和4年度(4か月児)配付数2,246、利用数321、利用率14.3%）

対象を変更しても配付数は同程度と予想されるが、利用率の向上を目指す。

3 学生の提案主旨

乳児を連れて方へのインタビューや実際にバス停まで歩いてバスに乗って移動してみた結果、ベビーカーを持ちながら乳児を連れてバスに乗ることは、大変ハードルが高いことがわかった。

一方で実際にバスに乗った方から、一緒に連れて行った年上の兄弟姉妹(幼児)が、またバスに乗りたいたいと言うのでバスを再度利用したという声があった。

このことから、子どもが自分で歩いて、自ら興味・関心を持ってバスに乗り、継続してバスを利用する「バスのファン」になってもらうため、対象年齢を上げるという提案があった。

(R5.6.24 学生による企画発表会)



4 実施に至る経緯

上記の提案は、利用率の向上が期待できる大変興味深いものであり、現状に比べて新たな経費も特に必要としない現実的な提案である。

明石市、神姫バス(株)・山陽バス(株)も提案の主旨に賛同し、神戸学院大学、市、バス事業者の三者が合意のもと、新年度からの変更を実施することとし、変更後の利用率の推移を見ながら効果を判断していく。